

日本史籍講読4C- I

科目ナンバリング JPH-223
選択必修 2単位

山本 英貴

1. 授業の概要(ねらい)

江戸時代の研究をする場合、全国に残される「くずし字」で書かれた古文書を読み込んでいくことになる。その力を養うため、本授業では「くずし字」を翻刻した活字史料を読み、当時の史料に慣れることを目的とする。具体的には、戦国大名が定めた分国法、豊臣政権や江戸幕府が出した有名な法令などを読み進めていく。

2. 授業の到達目標

史料を返り点なしで読めるようになる。
史料で頻出する言い回しなどを覚える。

3. 成績評価の方法および基準

報告および課題の提出(50%)
学期末テスト(50%)

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

受講生は報告担当時、史料の書き下し文をレジュメにして提出すること。

6. その他履修上の注意事項

学期末テストは受講生成成のレジュメをもとに実施する。他の受講生にも関わることであり、報告担当時はしっかりレジュメを作成すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 本授業の説明・史料の輪読
- 【第2回】 報告レジュメの作成方法・報告者の選定・史料の輪読
- 【第3回】 史料の輪読
- 【第4回】 受講生の報告【一巡目】①
- 【第5回】 受講生の報告【一巡目】②
- 【第6回】 受講生の報告【一巡目】③
- 【第7回】 受講生の報告【一巡目】④
- 【第8回】 受講生の報告【一巡目】⑤
- 【第9回】 確認テストとまとめ
- 【第10回】 受講生の報告【二巡目】①
- 【第11回】 受講生の報告【二巡目】②
- 【第12回】 受講生の報告【二巡目】③
- 【第13回】 受講生の報告【二巡目】④
- 【第14回】 受講生の報告【二巡目】⑤
- 【第15回】 学期末テストとまとめ